

Tana Medical Clinic & Naha Nishi Clinic, Naha Nishi Clinic Makabi
Information magazine "NINUFABUSHI"



ニヌファブシ

田名内科クリニック
那覇西クリニック
那覇西クリニックまかび
共同発行情報誌

6
2005.12

はじめに

皆様、お元気で過ごしてでしょうか…今年も、残りあと「チョット」となりました。本誌は那覇西クリニック、11月9日に開院になりました那覇西クリニックまかび、田名内科クリニックが共同で作成している広報誌「ニヌファブシ」の第6号です。これまで以上に皆様に愛される広報誌を目指していきたいと思います。今後とも宜しくお願いします。

「ニヌファブシ」とは沖縄の方言で北極星の意味です。「ていんさぐの花」にも歌われるように、灯りもない昔、人々は北極星を道しるべにしていました。そんな北極星のように、田名内科・那覇西両クリニックとも、地域に根ざし、皆さまから慕われるような病院でありたいという思いを込め名付けました。

那覇西クリニックトピックス



那覇西クリニックまかび開院!!



ピンクの外壁とピンクリボンが目印。

去る11月9日、那覇市真嘉比に「那覇西クリニックまかび」が開院しました。那覇西クリニックは開院10周年を迎えようとしており、現在の那覇西クリニックのみでは皆様の期待に応えることができなくなり、この度「那覇西クリニックまかび」を開院する運びとなりました。

ピンクリボンに象徴されるように沖縄の乳がん早期発見のための施設として皆様のお役に立ちたいと思っております。

診療は那覇西クリニック同様、電話予約にて受付しています。スタッフ一同皆さんのお越しをお待ちしております。



11月6日には開院式と施設見学会が開かれ、多くの方にお越し頂きました。

それでは「那覇西クリニックまかび」院内紹介~(o^o)!



〈受付〉
内装もピンクが多く、やさしく温かい雰囲気になっています。



〈中待合〉
レントゲン・エコー・診察の着替えが1回で済みます。



〈1階駐車場〉
表(2階)に加えて1階にもありますよ。



〈中庭(休憩室)〉
那覇西クリニックにはなかった休憩室。中庭の緑を見ながら一息…。



マンモグラフィ撮影装置



〈会議室〉
講演会用の設備も充実。



新しく仲間入りしました♥

夏のイベント・バーベキュー

夏真っ盛りの平成17年8月、ロワジールホテルにて那覇市医師会主催のバーベキューパーティーが行われました。今年は昨年よりもスタッフの参加も多く、家族と一緒に参加したりとみんなでご馳走を頬張りながら和気あいあいと盛り上がっていました。

夏らしく浴衣で参加するスタッフ、やっぱり夏は浴衣ですね！



学会発表

去る平成17年8月5日「第19回沖縄乳癌研究会」がロワジールにて行われ、看護師の深見寿江さんが「乳癌術後のリハビリについて～当院におけるリハビリの現状～」を演題に発表を行いました。

平成17年11月5日には京都にて「第15回日本乳癌検診学会」が行われ、診療放射線技師の渡慶次祥子さんが「S/F(アナログ)・デジタルにおけるカテゴリー分類の検討」を演題に発表を行いました。それぞれ忙しい仕事の合間や遅くまで残って準備をしたりと、とても頑張りました。発表も無事成功に終わり本当にお疲れさまでした！



消防訓練

肌寒い季節となってきました。平成17年12月1日那覇西クリニックの消防訓練が行われました。消防隊の方々の指導を受けながら、緊急事態に備え、すばやく対応できるようにと患者さんにもご協力してもらい、職員も全員参加で消防士さんの話を熱心に聞いていました。

どうぞよろしく！

新しいメンバーが仲間入りしました。

那覇西クリニック
最高だね♡



今年の10月から病棟で勤務しています。一日一日を大切に患者様の立場に立って考え、やさしい看護を目指して頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくをお願いします。

桃原 あけみ(看護師)



11月25日から看護助手として働かせて頂く事になりました。少しでも力になれるように頑張りますのでよろしくをお願いします。

比嘉 貴子(看護助手)



9月に入职しました。まだ覚える事がいっぱいで大変ですが、がんばりますのでよろしくをお願いします。

田中 美佐樹(臨床検査技師)



7月より入職し、11月からまかびに勤務しています。初めての病院勤務で不安もありますが、周りのスタッフの方々に助けられて楽しく働いています。早く一人前になれるように頑張りたいと思います。

平良 清子(受付事務)

永山 若菜(受付事務) 今年の10月に入社しました。最年少ということで分からないことだらけですが、みなさんと馴染んでいけるよう頑張りたいです。よろしくをお願いします。



与儀 江利奈(受付事務) 今年8月より笑顔で受け付け勤務しております。これから那覇西クリニックの顔として頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。



★みんなの広場★

外来の患者さんからの作品を募集しました。今後も続けていきますので、よろしくお願いします。

今回のみんなの広場は、患者さんの家族にスポットをあててみました。

松原千代さんは、ご主人さんが透析をしている3～4時間の待ち時間を利用してお守りを作っているそうです。4、5年前から作っていて、お守りの中には厄払いの意味で塩とお米が入っているそうです。1日に20～30個作って手が痛くなることもあると笑顔で答えてくれました。お守りを携帯のストラップにしたり、カバンにつけてキーホルダー代わりにしたりしてとても可愛かったです。



健康情報

「甲状腺疾患について」

那覇西クリニック 長嶺 信治



甲状腺、どこにあるのですか？どのような働きをするのですか？
外来でよく聞かれる質問です。実は生きていく上でとても大切な
働きをするホルモン臓器なのです。

甲状腺は喉頭から気管に移行する部分、男性ではいわゆる喉仏の下、気管の前面から左
右側面に位置しています。正面から見るとちょうど蝶々がはねを広げて喉仏の下に休んで
いる様子を想像して下さい。女性では男性よりほんの少しだけ高い位置に存在します。ま
た体表から触れる唯一のホルモン臓器ともいえます。

その大きさはほんの15~25g程度ですが、成人では代謝の亢進と熱の産生に寄与します。
つまり生きていく上でのエネルギー産生を各細胞に指示し、体温を維持する大切な役目を
担っているのです。また胎児においては脳の発育に重要な役割をはたすといわれているホ
ルモンなのです。ホルモン臓器なので、甲状腺ホルモンが過剰に分泌されたり、不足したり
するとさまざまな症状が出現します。過剰に分泌される症状として頻度の高い順に、多汗、
暑がり、手の震え、動悸、体重減少等を認めます。また進行すると甲状腺の腫大のため前頸
部が腫張し、眼球の突出が出現してきます。甲状腺機能亢進症、別名バセドウ病が一般に知
られている病名です。

また不足する症状として頻度が高い順に、寒がり、便秘、体重増加、むくみ、関節痛、脱毛、
うつ状態、痴呆症状を認めます。甲状腺機能低下症、代表的な病名としては橋本病がよく知
られています。このように症状として多彩で、比較的ゆっくりと進行してきますので、さま
ざまな症状を訴えいろいろな診療科を受診し、長期に渡る経過観察がされている患者さん
も多く見られます。またしこり(腫瘍)が多く認められる臓器のひとつでもあります。多く
は経過観察だけでいい良性の腫瘍ですが、ときに摘出しなければならない悪性の腫瘍も見
られます。

さて甲状腺疾患の患者さんはどの程度いるのでしょうか。一般外来を受診する患者さん
の中にも高頻度に甲状腺疾患のある患者さんが存在していることが分かっているのですが、
すべてに治療が必要なわけではありません。甲状腺機能亢進症や低下のため明らかな症状
を呈している場合、1cm以上の悪性腫瘍、また潜在的甲状腺機能低下症(今後機能低下症状
が出現する可能性が高い)の場合はやはり適切な治療や経過観察が必要となりますので見
過ぎすわけにはいきません。男性では50人から100人に1人、女性では30人に1人の割合で
存在するといわれています。特に若い女性での頻度が高いといわれています。私が経験し



た患者さんに数年間不妊治療をされていた方が検診に
来られました。甲状腺の検査をしたところバセドウ病
でした。3ヶ月程で機能亢進を改善したところすぐに妊
娠し、無事正常なお子さんを出産されました。同じよう
な事を最近でも経験しています。

甲状腺機能亢進症や低下症の症状に、思いあたる方
は一度検査を受けてみてはいかがでしょうか。